

# OnVUE 技術要件 (受験者用)




企業のネットワーク管理者は Page 6 [OnVUE 上級技術要件 \(ネットワーク管理者用\)](#) も併せてご参照ください。

推奨の仕様を満たす、または仕様以上の設備の使用を強く推奨します。最小要件は試験認定団体の必要に応じ、定期的に変更されます。

要件	最小要件そして推奨仕様
OS	<p><b>Windows 11 と 10 (64 ビット)</b> (「S モード」を除く)</p> <p><b>macOS 13 以上</b> (ベータ版を除く)</p> <p> <b>注：</b></p> <p><b>Mojave</b> で起動する macOS では、<b>OnVUE</b> (proctorapp) などのアプリケーションにハードウェアアクセスするには、ユーザーからの許可が必要になります。受験者には、このアプリケーションを許可するようにプロンプトが表示されます。</p> <p> <b>注：</b></p> <p>Windows OS は正規の Windows 認証プロセスに合格していません。</p> <p><b>サポート対象外の OS：</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>Windows 8/8.1、Windows 7、Windows Vista、および Windows XP</b></li><li>• <b>Linux/Unix、Chrome ベースの OS</b></li></ul>

## OnVUE 技術要件 (受験者用)

要件	最小要件そして推奨仕様
ファイアウォール	<p>正常に配信できないことが多々あるため、企業のファイアウォールの利用は避けてください。</p> <p>VPN とプロキシは使用しないでください。</p> <p>個人用の PC で受験することを推奨します。職場の PC には、スムーズな配信の妨げになる要因や制約が多く存在することがあります。</p>
RAM	<p><b>必須： OS 指定の最小限の RAM</b></p> <p><b>推奨： 4 GB RAM 以上</b></p>
ディスプレイ	<p><b>最低解像度： 1024 x 768 (16 ビット色)。</b></p> <p><b>推奨解像度： 1920 x 1080 以上 (32 ビット色)。</b></p> <p>外部モニターを使用する場合はラップトップのカバーを閉じ、外付けのキーボード/マウス/ウェブカメラを使用する必要があります。</p> <p>複数のモニターを使用することは禁止されています。</p> <p>タッチスクリーンはすべて厳禁です。</p>
インターネットブラウザ	<p>最新バージョンの <b>Edge</b>、<b>Safari</b>、<b>Chrome</b>、および <b>Firefox</b> (ウェブ登録やセキュアブラウザのダウンロード用)。</p>
インターネット接続	<p>快適に試験を受けるため、安定した回線速度 (12 Mbps 下り / 3 Mbps 上り) が必要です。</p> <p>ワイヤレスネットワークではなく、有線ネットワークで受験することを推奨します。</p> <p>自宅から受験する場合、受験中は同居者にインターネット利用を控えるようご依頼ください。</p>

要件	最小要件そして推奨仕様
Web カメラ	<p>ウェブカメラは内蔵も外付けも使用できます。ウェブカメラの位置は、受験者の頭と肩が映るように正面の目線の高さにする必要があります。ウェブカメラは正面に設置します。斜めにはできません。Web カメラフィルターの使用は許可されていません。（例：Apple の「リアクション」など）</p> <p>Web カメラは、<b>10 fps、640x480 の最低解像度</b>が必要です。</p> <p> <b>注：</b></p> <p>携帯電話を Web カメラとして試験配信に使用することは厳禁です。</p> <p> <b>注：</b></p> <p>Mac OS ユーザーは、<b>【システム環境設定】</b> で OnVUE を許可することが必要な場合があります：<b>【セキュリティとプライバシー】</b> の <b>【プライバシー】</b> 設定（カメラ）。</p>
サウンドとマイク	<p>オーディオとマイクがミュートされていないことを確認してください。</p> <p>ヘッドホンやヘッドセット（有線または Bluetooth による接続）の使用は、試験認定団体から明示的に許可された場合を除き禁止されています。</p> <p> <b>注：</b></p> <p>Mac OS ユーザーは、<b>【システム環境設定】</b> で OnVUE を許可することが必要な場合があります：<b>【セキュリティとプライバシー】</b> の <b>【プライバシー】</b> 設定（マイク）。</p>
ブラウザ設定	<p>インターネット <b>Cookie</b> を有効にする必要があります。</p>

## OnVUE 技術要件 (受験者用)

要件	最小要件そして推奨仕様
デバイス	物理キーボードを持たず OS の要件を満たさないタブレット端末はすべて厳禁です。
電源	試験中のバッテリー切れを防ぐため、電源の接続を確認してから試験を開始してください。
携帯電話	<p>携帯電話を使用してチェックインプロセスを完了することもできます。使用する携帯電話は以下の要件を満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• OS : <b>Android (11 以降、Chrome)</b> または <b>iOS (15 以降、Safari)</b></li><li>• 正常に動作するカメラ、安定したインターネット接続 (携帯電話を使用できるのは受付プロセスのみです。試験には使用できません。)</li></ul> <p>携帯電話は受付手順を済ませるときだけに使用します。試験中に使用することはできません。チェックインプロセスを完了したら、試験中は携帯電話を手の届かないところに置く必要があります。繰り返しますが、携帯電話は禁止されている品目です。PC に座っているときに手の届く範囲や見える範囲に置くことはできません。</p>

## Mac 特有の注意事項



### 注

**Mojave** で起動する Mac OS のユーザーは、OnVUE などのハードウェアアクセスが必要なアプリケーションに許可を与える必要があります。受験者には、このアプリケーションを許可するようにプロンプトが表示されます。

最初のプロンプトで受験者が OnVUE を拒否すると、プロンプトは再表示されないため、**【システム環境設定】** から手動で許可を与える必要があります。**【システム環境設定】**、**【セキュリティとプライバシー】** の **【プライバシー】** 設定（マイクとカメラの両方）で OnVUE を許可する必要があります。さらに、OnVUE では、オートメーションと入力監視の許可が必要な場合があります。

これらの技術要件は、オフィス、ハードウェア、配信ソフトウェア、ネットワーク構成（ファイアウォールなど）、または受験に影響する複合的な要因を制御するネットワーク管理者が存在する会場から受験する受験者に適用されます。



### 注

多くの受験者は、オンラインプロクター試験で正常に受験するために変更を行う必要はありません。

## OnVUE 上級技術要件 (ネットワーク管理者用)

このドキュメントでは、OnVUE ブラウザロック、ピアソン VUE ブラウザロック、またはピアソン ITS セキュアブラウザを使用して**オンラインプロクター試験**を実施するのに必要なすべての技術要件と設定について説明します。記載されている設定や要件は、中レベル程度以上の技術スキルがある方を対象にしています。

これらの設定や要件は、対象設定や構成変更を完全に理解して確実に実施できる場合にのみ行ってください。これらの設定や要件を十分に理解していない場合は、**絶対に変更を行わず、まずは技術担当者に相談してください。**

### 必要な設定

- **推奨**：セキュリティソフトウェアで JavaScript の実行がブロックされないようにしてください。
- 一部のインターネットセキュリティやウイルス対策ソフトウェアについては、ピアソン VUE ブラウザロックセキュアブラウザ向けに例外の設定が必要になることがあります。
- 次の URL を、インターネット設定で信頼できるサイトとして追加しなければならないことがあります。これは、**[コントロールパネル] > [インターネットオプション] > [セキュリティ]** タブで実行できます。**[信頼済みサイト]** を選択します。次に **[サイト]** ボタンをクリックし、次の項目をウェブサイトのリストに追加します。なお、**[このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする]** オプションの選択解除が必要になる場合があります。
  - https://\*.pearson.com
  - https://\*.pearsonvue.com
  - https://\*.proctorcam.com
  - https://\*.programworkshop.com
  - https://\*.programworkshop2.com
  - https://\*.starttest.com
  - https://\*.starttest2.com
  - https://\*.startpractice.com
  - https://\*.gettesting.com

- [https://\\*.verifyreadiness.com](https://*.verifyreadiness.com)
- [https://\\*.twilio.com](https://*.twilio.com)
- [https://\\*.pvue2.com](https://*.pvue2.com)
- [https://\\*.ably.io](https://*.ably.io)
- [https://\\*.ably-realtime.com](https://*.ably-realtime.com)
- [https://\\*.wowza.com](https://*.wowza.com)
- [https://\\*.onvue.com](https://*.onvue.com)



## 警告

特定のシステムでは、次のいずれかの形式で追加すると、より効果的に動作することがあります：

1. <https://starttest.com>
2. [\\*.starttest.com\\*](https://*.starttest.com)
3. [\\*.programworkshop.com\\*](https://*.programworkshop.com)

## ネットワークおよびドメインレベルの設定

このセクションでは、IBT 試験配信に使用する LAN/WAN に必要な設定について説明します。これらの設定を行うには、中レベル程度から高度な技術スキルが必要になることがあります。理解していない変更については絶対に実行せず、まずは技術担当者に相談してください。

- 試験配信のパフォーマンスをよりスムーズにするため、ワイヤレスネットワークではなく、有線ネットワークの使用を強く推奨します。
- 高度なファイアウォールセキュリティ設定、その他のネットワークセキュリティ対策（パケットフィルタリング、パケット検査など）を含むネットワーク設定を避けることを強く推奨します。これらの高度なセキュリティ設定により、最悪の場合、試験配信で深刻なパフォーマンスの低下を引き起こすことが報告されています。
- 試験配信中に VPN とプロキシサーバーを使用することは禁止されています。
- ピアソン IBT 試験では、ポート 80（HTTP）、ポート 443（HTTPS）、ポート 1935（ビデオストリーミング）で長時間の継続した接続が必要です。これらのポートのトラフィックを一切制限しないことを。

## システム管理者向けトラブルシューティングのヒント

ピアソン VUE ブラウザロックセキュアブラウザで問題が発生した場合は、以下の点を確認してください：

- ブラウザロックセキュアブラウザは、Photoshop や他の画面キャプチャソフト、画面共有、画面ミラーリングソフトの実行を防ぎます。また、アプリケーションを切り替えるショートカットキーや試験中の使用が禁止されているソフトを実行できないようにします。
- Microsoft Windows PC の [タスクマネージャー | プロセスタブ](#) からほとんどのソフトを終了できますが、[タスクマネージャー | サービス](#) から終了させることが必要な場合もあります。特別優遇措置の一環として、ブラウザロックセキュアブラウザではスクリーンリーダーや拡大鏡などのユーザー補助ツールの実行を許可します。

ブラウザロックセキュアブラウザで問題が発生した場合や、アプリケーションで問題が発生した場合は、[企業ネットワークアプリケーションリクエストフォーム](#)に入力してください。